

3 業務内容

- (1) 避難所における最適な空調設備の空調方式について比較検討を行うこと。
(床下輻射式を含め比較検討を行うこと。)
- (2) 避難所における最適な空調設備の熱源について比較検討を行うこと。
(電気・ガス等を含め比較検討を行うこと。)
- (3) 上記(1)・(2)の結果を基に改修設計を行うこと。
- (4) 以下の注意事項に配慮し、設計業務を行うこと。

注意事項

- 注 1 体育館のアリーナ機能(競技エリア)への影響は最小限とすること。
- 注 2 室外機置場については、落雪等に配慮した位置・高さとすること。
- 注 3 設計完了時点での室内機・室外機の納期について各メーカー等へ聞き取りを行い調査員へ報告すること。
- 注 4 器具庫等の収納スペースが不足する場合には、その対応について調査員及び施設管理者(学校)と協議を行うこと。
- 注 5 本空調設備は停電時においても可動するものとすること。
- 注 6 非常時に起動する内臓自家発電装置の余剰電力をコンセントや照明器具等への供給を検討すること。